

なふだ

名札をつけましょう

はかせ
ワンだふる博士
からのメッセージ

こんかい
今日は「名札」の大切さについて勉強します。動物は人間の
言葉を話せません。だから名札は、彼らが迷子になったとき
に自分の家を人間に知らせる大切な役目を果たすのです。

ワンだふる
はかせ
博士の
がくしゅう
学習シート
《No. 1》



ゴール

「迷子になったラッキー」の物語

いぬ
ラッキーは犬です。

ある日、ラッキーの飼い主さんがうっかり家のドアを
あけっぱなしにしたスキに、冒険好きのラッキーは外へ飛
び出しました。

きがついたら「さあ、たいへん！」。ラッキーはお家
に帰る道がわからなくなってしまったのです！
ラッキーが1匹で歩いていると、親切な人がラッキー
に気づいてくれました。そして、その人は「動物愛護
センター」に電話をしてくれました。センターの人は
ラッキーの首輪に名札をみつけたので、ラッキーは
無事お家に帰ることができました。

忘れないで下さい。動物は話すことができま
せん。だから、名札は彼らの代わりに自分の
お家がどこかを伝えてくれます。
ペットには必ず名札を付けましょう。

スタート



ラッキーが住んでいる「ワンワンタウン」1丁目の地図

いちばんたいせつ
※でも一番大切なことはペットを迷子にしない
ちゅうい
か
ように注意して飼うことです。

奈良県桜井保健所
動物愛護センター

〒633-2112
奈良県宇陀市大宇陀区小附 89
電話：0745-83-2631
FAX：0745-83-2573

